

AFC Premium Press

ASAHI FAMILY CLUB

[AFCプレミアムプレス]

当誌は、道内(一部地域を除く)の朝日新聞ご購読者に、無料で配布するフリーペーパーです。

朝日新聞

発行/朝日新聞北海道支社 企画/制作/(株)朝日サービス

Vol.78 2012年10月14日発行
毎月第2・第4日曜日にお届けします。

「AFCプレミアムプレス」のテーマは【北海道の人と物語】。さまざまな分野で活躍している人たちの魅力に迫ります。

Contents

- 2 巻頭インタビュー
- 3 **PR**
朝日新聞デジタル
おすすめナビ
- 4 読者プレゼント
- 5 AFC新規加盟店情報

AFC加盟店ミニ特集
札幌市内・近郊の
宿泊施設&日帰り温泉
- 6 **PPエリア版**
おでかけカレンダー


- 7 各地の話題
ピックアップレポート

朝日新聞北海道支社
支局だより
- 8 大好評!投稿コーナー
コメント魂
- 9 音楽・北海道・元気♪
School of Music
LESSON 16
札幌南陵高等学校吹奏楽部
- 10 教えて、ドクター!
- 11 抽選でご招待!!
特別無料上映会
東映60周年記念
北海道映画祭
2012

「エコ名刺」で 人と社会と世界をつなぐ

巻頭インタビュー
PP people

丸吉日新堂印刷(株) 代表取締役

阿部晋也さん



札幌市豊平区にある日新堂印刷は、社員5人の小さな会社ながら、環境保護につながる「エコ名刺」にかけては業界トップを独走中! 代表の阿部晋也さんは、そのパイオニアとして注目を集めている。

吉永小百合
最新主演作

「北のカナリアたち」 11/3 公開

全国共通映画鑑賞券を特別優待価格で販売します!

AFC会員
限定

AFC会員限定
特別優待価格

1,000円

特製ブックレット
付き!

★ご購入方法など、詳しくは11ページをご連絡ください。

新規会員募集中

AFC

アサヒファミリークラブ

afcアサヒ

検索



どなたでも無料で
ご入会いただけます

年会費無料&更新不要

次号は、10月28日(日)発行です。「AFCプレミアムプレス」は、毎月第2・4日曜日の発行です。*ラック配置は、第2日曜日発行号のみとなります。

うちの社長は「エコ名刺」のパイオニア

text / 石田たまみ photo / 江本幸幸(クレアトーン)



「人は夢を見た所まで行ける。これが私の好きな言葉です」

丸吉日新堂印刷株 代表取締役 阿部晋也さん

エコ名刺とは、台紙の素材に再生材などを用いた環境にやさしいアイテムのこと。そもそもこれを「エコ名刺」と名付けたのも日新堂印刷の二代目社長・阿部晋也さんだ。

台紙ラインアップは現在16種類。利用者は延べ3万2千人を超え、日々記録を伸ばし続けている。「道外のお客様が約8割で、リピーター率は約9割です。ホームページの効果もありますが、うちの場合、基本的には口コミで広がってききました」というからすごい。なぜ同社の商品は人気を集めるのだろうか。



エコ名刺を手がけるようになったのは10年前。顧客の大手飲料メーカーから「自社で回収したペットボトルを使って名刺を作れないだろうか」と相談されたことがきっかけだった。「お客様からの頼まれごとで最初からノーとは言わない」と決めていた阿部さんは、「このミッションに懸命に挑み、業界初のペットボトル再生材名刺を実現。以来次々と種類を増やしていった。」

「名刺は昔から印刷会社の『ついで仕事』でした。誰もやらないなら、自分が名刺をメインにした会社を作ろうと思ったんです。」

エコ名刺は素材自体が話題となるため、初対面でのコミュニケーションツールとして効果を発揮するが、同社ではさらに新しい価値を加えて

いった。まず始めたのが売り上げからの募金。お客様の要望を受けて点字付き名刺も実現させた。点字は市内の知的障がい者支援施設に発注し、新しい仕事を生み出した。また、「共に学び成長する場」との趣旨で、一昨年10月からエコ名刺ユーザー交流会を企画開催。出合いの輪が全国規模で広がっている。



こうした取り組みのベースにあるのが座右の銘「善の循環」だという。「せっかく仕事をするなら多くの人の幸せにつなげたいという思いがあります。まずお客様が喜ぶ商品を作り、それが環境や社会にもプラスになれば、どんどん善が循環していく。それを目指しています。」

そして今、情熱を注いでいるのが善の循環を世界に広げる「バナナペーパープロジェクト」だ。これは環境コンサルティングのベオ・エクペリさんと共に、アフリカ・ザンビア共和国の村を拠点として進めているもの。バナナの茎から取り出した繊維を名刺に用いることにより、既に現地で約30人の雇用を生んだ。

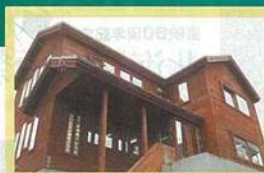
「バナナペーパーの活用が進めば多くの命が救われ、子どもたちが学校に行けるようにもなります。私の夢は、このプロジェクトの拠点を世界の貧困国に広げていくことです。阿部さんはそう語り、最後に好きな言葉を教えてくれた。

Company information

エコ名刺ラインアップ

現在、取り扱っているのは次の16種類。社員のアイデアから生まれたものも多い。これらの売り上げの1%を「1% for the Planet」を通して自然環境保護非営利団体、または(財)日本盲導犬協会に募金している。

- ◆ペットボトル再生(白) ◆ペットボトル再生(半透明) ◆牛乳パック再生 ◆マガジンペーパー再生 ◆機密文書再生 ◆間伐材(バルブ) ◆桜 ◆竹 ◆帆布 ◆ヨシ ◆バナナ ◆ケナフ ◆ケナフ100 ◆とうきび ◆わら ◆北海道産小麦わら



丸吉日新堂印刷(株)
札幌市豊平区平岸6条12丁目11-2
TEL 011(837)9636
[HP] <http://www.nissindou.co.jp/>



プロフィール

1971年、札幌市生まれ。札幌大学経済学部卒業後、富山県にある接着剤メーカーの東京営業本部勤務を経て、92年にUターン。家業の日新堂印刷に入社し、96年二代目社長に就任。2003年からエコ名刺の製造・販売をスタート。その取り組みは、法政大学大学院教授・坂本光司さんの著書「ちっちゃいけど、世界一誇りにしたい会社」(ダイヤモンド社)に取り上げられるなど、全国的に注目されている。

バナナペーパー・プロジェクト

阿部さんが同社のエコ名刺ユーザーのベオ・エクペリさん(スウェーデン出身・東京在住)にバナナペーパーの可能性を話したことから、ベオさんが支援活動を行っているザンビア共和国の村で素材作りのプロジェクトがスタート。2011年11月、これを用いた名刺の発売にこぎつけた。同社の試算によると、日本で約4000人が毎月100枚のバナナ名刺を使うと、ザンビア人約200人の生活を1年間支えられるという。



▲素材の繊維と阿部さんのバナナ名刺。この繊維と和紙古紙などから作られている



▲生まれて初めて仕事を学んだザンビアの女性(写真提供/One Planet Café®)